



ロータリー 親睦活動要覧



ロータリー親睦活動について

ロータリー親睦活動は、共通の職業や関心を持つロータリアンとその配偶者、そしてローターアクターから成る国際的なグループで、各グループによって独自に運営されています。その会員は、ロータリー親睦活動を通じて楽しみを分かち合い、国境を越えた親睦を深め、いっそう充実したロータリーの経験を味わうことができます。

ロータリー親睦活動は、エスペラント語に関心を持つロータリアンが集まったことをきっかけに1928年に始まりました。その後、1947年には、ボートに関心のあるロータリアンのグループが、自分たちの船にロータリーの旗を掲げ、自らをロータリアンの国際ヨット親睦グループと名乗りました。現在、最も長く活動を行っているのが、このヨット親睦グループです。親睦活動の種類は、時を経るごとに増えてきましたが、その目的は今日も変わっていません。それは、親睦の下にロータリアンのつながりを築き、趣味や職業に関連した活動を楽しむ機会を提供することです。

グループならではの特別なスキルを利用して奉仕を行っている親睦グループも多くあります。例えば、カヌーの親睦活動グループは、河川の清浄プロジェクトを実施し、コンピューターの親睦活動グループは、各会員の地元でパソコン研修を行い、スキューバダイビングのグループは、ダイビング目的の旅行先でロータリーの奉仕活動に参加しています。

国際ロータリーでは、親睦活動グループの結成に関する方針を定めています。新たに結成を望むグループは、公式認定を受ける前に、RI理事会による審査を受ける必要があります。理事会による承認後、親睦グループはRIから独立し、独自の規定、会費、管理体制をもって運営されることとなります。会員資格を有するのは、ロータリアン、ロータリアンの配偶者、およびローターアクターです。

RIウェブサイトの関連ページ (www.rotary.org/fellowships、画面下の「日本語」をクリック) より、現在RIの認定を受けている親睦活動グループと連絡先が記された名簿をご覧いただけます。活動内容や入会に関する詳細は、各グループに直接お問い合わせください。

ロータリー親睦活動グループの結成

新しいグループの結成には相当な労力が必要とされますが、これを達成したロータリアンはみな、努力する価値のあるものであると振り返っています。はじめに、検討している親睦活動について世界的な関心があることを確かめるために、異なる国々のロータリアンと連絡を取って結成ニーズを調べてください。グループが長期的に活動していくためにも、世界各地のロータリアンが関心を持っていることが不可欠となります。既存の親睦活動グループの代表者と連絡を取り、運営の基礎について相談するとよいでしょう。

どのように世界各地から会員を集めればよいか分からない場合は、以下の方法を検討してください。

- 地区ロータリー親睦活動委員長の支援を得る。自地区の委員長を通じて海外地区の委員長と連絡を取ること、会員候補者を募り、運営者のチームづくりを始めることができます。
- フェイスブックやツイッターなどのソーシャルメディアを通じて新たな親睦活動グループのアイデアを紹介し、関心のある海外のロータリアンとのつながりを築く。RIウェブサイトにある[ソーシャルメディア関連ページ](#)をご覧ください。
- 奉仕担当のロータリー職員と連絡を取る。職員は、共通の関心を持つロータリアンの連絡先や、結成に向けた推進方法を紹介します。職員の連絡先は、本要覧の最後に記載されています。

公式認定の申請

RIによる公式認定を申請するグループは、ロータリー章典に準拠し、充実した活動を行う国際的グループとして運営する準備が整っていることを証明しなければなりません。正式な申請には、以下が必要となります。

- グループの目的を明確に説明した不備のない申請書（申請書はロータリー奉仕の担当職員から入手できます）
- グループの細則あるいは定款の草案
- 提案されている役員のリストとその担当責務
- 少なくとも3カ国からの会員候補者のリスト

ロータリー親睦活動の方針や公式認定の要件は、変更される場合があるため、グループの責任者は、申請書類の準備を始める前に、申請の指針を担当職員に問い合わせてください。また、提案するロゴのデザインやウェブサイトURLがロータリーの方針に準拠していることを確かめるために、職員と連絡を取ることが奨励されています。

RIで申請書が受理され次第、ロータリー奉仕担当職員とロータリー親睦活動委員会による審査が行われ、その後、RI理事会での検討に付されることとなります。理事会によって承認されなかったグループは、その後2年間、再申請を行うことができないため、申請書の提出前に、グループの構成が整っていること、申請書に不備がないこと、またロータリーの方針を順守していることを十分にご確認ください。

重要な認定基準

RIの方針は変更される場合がありますが、現時点において、親睦活動グループは以下の基準を満たし、認定を受けた後も、認定資格を維持するために方針を順守する必要があります。

- 既存のグループと目的が重複していたり、RIと財団の方針やプログラムに反していないこと
- 少なくとも3カ国からの会員を含んでいること
- RIまたはロータリー・クラブと地区にいかなる責任も負わせないこと
- RIを代表して活動したり、そのような権限があるかのように示唆したりしないこと
- RIの方針に従ってロータリーの標章（ロータリーの徽章や国際ロータリーのその他の登録商標）を使用すること
- 宗教や政治に対して中立的な立場を保つこと
- ほかの団体の宣伝や広報をしないこと
- 財務上かつ運営上、自立していること
- 活動する国の法律を順守すること
- すべての連絡に応答し、特にRIからの連絡には迅速に応答すること
- 少なくとも年に1回、ニュースレターを発行し、会員が顔を合わせて交流を図る年次フォーラムを開催すること
- 毎年10月1日までに財務報告書を含む年次活動報告を会員へ提出し、事務総長に写しを提出すること
- 25,000米ドルを超える資金を求めて他団体と接触しようとする場合、またそのほかの協力関係を樹立しようとする場合は、その計画を事務総長に事前通知すること
- グループの会員以外のロータリアンから協力を要請する場合は、必ず該当する地区のガバナーから事前の承認を得ること

ロータリー親睦活動グループに関する現RI方針の写しを必要とする場合は、ロータリー奉仕担当職員にお問い合わせください。

グループの名称の決定

提案するロータリー親睦活動グループの名称には、「Fellowship（親睦活動）」の言葉を含めるものとし、標章に関するRI方針に準拠し、「Rotary（ロータリー）」の言葉を含めることはできません。一般的に、次の例のように、「Rotarian（ロータリアン）」という言葉を含めて、ロータリアンの団体であることを示すことができます。

- International Curling Fellowship of Rotarians
（ロータリアンの国際カーリング親睦活動グループ）
- Rotarian Fellowship of Quilters and Fiber Artists
（キルトおよび織物手芸家ロータリアンの親睦活動グループ）
- World Fellowship of Rotarian Gourmets
（グルメ・ロータリアンの世界親睦活動グループ）

管理運営

各親睦活動グループは、基本的なRI方針を満たせば、独自の運営方法を用いることができます。グループ結成を計画する初期段階で方針に基づく手順を整えておけば、続く年度に円滑な役員の交代が可能になります。

また、RI方針を順守した細則または定款などの規定文書を備えておかなければなりません。規定文書には、以下を含める必要があります。

- 目的
- 各役員の責務
- 役員選出の手続き
- 会員となる条件
- 会費についての方針

親睦活動グループは、法人化することもできます。グループを法人化するには、ロータリー奉仕担当職員と連絡を取り、理事会が定める指針を確認する必要があります。グループは、理事会による認定を受ける前に法人化を行うべきではなく、法人化手続きを正式に始める前に、法人化提案の文書を職員に提出しなければなりません。

親睦活動のロゴ

多くの親睦活動グループは、それぞれの活動内容を反映した独自のロゴを使用しています。ロゴを決める際は、事前にそのコピーをロータリー奉仕担当職員に提出し、RIの指針（特にロータリー標章に関する項目）に沿ったデザインとなっているかどうかを確認してもらう必要があります。

役員の責務

親睦活動グループは、委員長（会長、またはその他の代表役職名）と、そのほか2名の役員を任命しなければなりません。グループの必要に応じて役職を追加でき、大半のグループは、少なくとも委員長、会計、幹事の役職を設けています。また、多くのグループが、特定の国や地域での活動を取りまとめる地域役員を任命しています。各役員の責務を決める際は、バランスよく割り振り、特定の会員が意欲をなくしてしまったり、グループの運営に悪影響を及ぼしたりすることのないよう注意してください。また、多数の会員に責務を分散してしまうと、まとまりのあるコミュニケーションが難しくなります。役員の責務は、グループ全体の運営が適切に行われるよう割り振ることが大切です。

会費

グループを運営するにあたり、会員間のコミュニケーションやプログラムの推進、また行事を行うための経費が発生します。RIでは、親睦活動グループが資金面で自立していることを義務付けているため、グループの役員が経費を負担しない限り、会費を徴収することが必要となります。大半の親睦活動グループは、30米ドルかそれ以下の年会費を定めており、中には複数年度会費に適用される割引や、生涯通じて会員となる終身会費を定めているグループもあります。会員のニーズに応じて独自に会費を設定できますが、会費が高すぎると、会員の参加意欲や新会員の勧誘に悪影響を及ぼすことになります。一方で、最低限の会費を支払うことに前向きな会員は、継続的に活動に参加する傾向があります。

新しい親睦活動グループは、会員数とそれに伴う会費収入の増加につれ、活動範囲を広げ、活動頻度を高めていくことができます。そのためグループは、会費を見直す頻度と、変更を加える手続き方法を、グループの規定文書に含めておく必要があります。

保険

グループの活動には、ある程度のリスクが伴うことも多く、会員以外の人に参加することもあります。親睦活動グループの活動にはRIの保険が適用されないため、各グループがリスクを検討し、必要に応じて適切な賠償責任保険に加入しなければなりません。



会員の関心と意欲を高める

会員なくして、親睦活動グループは成り立ちません。充実した活動を続けるには、新会員を勧誘し、コミュニケーションを図るための長期的な計画と、会員が集まって親睦を楽しめるような行事や活動が大切となります。

コミュニケーション

会員間のコミュニケーション（顔を合わせる機会、毎月のニュースレター、オンラインでの連絡など）は、欠かすことのできない要素です。コミュニケーションを通じて会員同士のつながりを維持できれば、会員が維持できるだけでなく、活発で充実した活動を継続することが可能になります。また、グループ入会への関心を高めるためにも、会員以外の人とのコミュニケーションが大切です。大半の親睦活動グループは主な連絡手段としてEメールを使用し、会員に最新情報を伝え、関心のあるロータリアンに情報を提供するために独自のウェブサイトを開いています。

ニュースレター

RIでは、各年度に少なくとも1回、会員のためのニュースレターを発行することを各グループに義務づけています。ニュースレターは、情報、活動案、会員の関心を紹介する機会となり、会員の関心と参加意欲を維持する上で役立ちます。印刷されたニュースレターを配布することもできますが、多くのグループは、低費用で簡単なEメールでのニュースレターを使用しています。

ニュースレター発行の際は、ロータリー奉仕担当職員にも郵送（住所は本手引き末部に記載）またはEメール（rotaryfellowships@rotary.org）で提出してください。職員は、最新のグループ活動情報を把握することで、効果的に世界中のロータリアンにグループ情報を伝えることが可能になります。

ウェブサイト

会員の活動とコミュニケーションを促進するために、グループのウェブサイトを開設することが強く奨励されています。RIの公式認定を受けていないグループは、提案する活動内容を推進するウェブサイトを開設することができますが、理事会に承認されなかった場合、そのウェブサイトを閉鎖する必要があります。RIウェブサイト（www.rotary.org）には、RI方針を順守している親睦活動グループのリンクを含む名簿が掲載されています。ウェブサイトの開設を検討しているグループは、ウェブサイトをデザインし実際に開設する前に職員と連絡を取り、RI方針に準拠するものであるかどうかご確認ください。

ウェブサイト開設のヒント

- ホームページの目立つ位置に、理事会によって認可された公式グループ名を明確に表示する
- グループの目的と活動内容を明記する
- 現会員と会員候補者の両方を対象とした資料やコンテンツを掲載する
- 正確な連絡先情報を記載する
- グループの最新情報が簡単に更新できるウェブサイトのデザインにする
- 簡単に目的のページに進むことができる、分かりやすくしてシンプルなデザインにする
- 重要なお知らせと最新情報を含むニュースレターを、適切な時期に掲載する
- 会員申請書を、ウェブサイトで直接入力できるオンライン書式と、印刷して記入する書式の両方を提供する。申請書には、会員情報を確認できるよう、申請者の所属ロータリー・クラブ(ローターアクト・クラブ)名の記入が必須であることを明記する
- 会員の個人情報を守る。書面での同意がない限り、連絡先を含む個人情報を掲載することはできません

RIウェブサイトの親睦活動グループのページ(www.rotary.org/fellowships、画面下の「日本語」をクリック)に、さらに多くのアイデアが紹介されています。

行事と活動

親睦活動の多くは、インターネットやEメール、また電話を通じて連絡が行われますが、活動を充実させるには、会員が顔を合わせる機会を定期的に設けることが大切です。会員を増やすには、地域レベルと国際レベルの両方で活動する必要があります。例えば、スポーツ関連の親睦グループは、地域大会と国際大会を開き、旅行関連のグループは、さまざまな場所を目的とした旅行を計画し、職業関連のグループは、各分野の国際会合や研修セミナーに参加しています。このような活動を計画することで、現会員の関心を高め、グループ入会への関心を引くことができます。

行事計画のヒント

- RI国際大会中に会員が顔を合わせる行事を開催する
- 親睦行事を計画する役員または委員会を任命し、連絡を担当してもらう
- 十分に前もって、行事(特に国際行事)に関する情報を会員に知らせる
- 地区ロータリー親睦活動委員長と連絡を取り、各地区での親睦行事を推進してもらう。この方法は、新会員を見つける上で有効です。

RI国際大会

毎年開かれるRI国際大会では、会場スペースの空き状況に応じて、親睦活動グループの展示用ブースと会合部屋が無料で提供されます。各グループは、グループの活動を推進し、活動内容を大会参加者に知ってもらうために、グループを紹介する情報や資料を展示することが奨励されています。国際大会参加者が参加できる行事を計画している場合、職員に事前に連絡すれば、職員が大会前にお知らせを行うことができます。

ローターアクトとの協力

ローターアクトは、18歳から30歳までの青年男女のための奉仕クラブで、通常、地域社会または大学を基盤としており、地元のロータリー・クラブが提唱しています。会員は隔週で会合を開いて親睦を深めているほか、スキルを磨いたり、地域社会で奉仕プロジェクトを実施したりしています。

熱意と意欲あふれる若い会員の力を必要としているグループは、各会員の地元の地区ローターアクト委員長と連絡を取り、ローターアクトとの協力を検討してください。ローターアクトにとって、親睦活動グループは国際的なプロジェクトに参加し、提唱ロータリー・クラブ以外のロータリアンと交流する絶好の機会となります。ローターアクトは、親睦活動グループを通じてロータリーとの生涯の関係を築くことができる一方、親睦活動グループは、新世代の力を活用できるようになります。



ロータリー親睦活動グループの支援

以下は、親睦活動グループを推進し、新たにグループを結成する際の支援を提供するリソースパーソンです。

ロータリー親睦活動グループの役員

既存グループの役員は、グループの新結成に関する貴重なアドバイスを提供してくれます。数十年の歴史を持つ親睦活動グループも多くあり、それらグループのリーダーは、推進方法や問題の対処方法を熟知しています。連絡先は、ロータリー親睦活動グループ役員名簿をご覧ください。

地区ロータリー親睦活動委員長

ガバナーによって任命される地区ロータリー親睦活動委員長は、地区内で、親睦活動グループとロータリー・クラブとのコミュニケーション、また活動への参加を促進します。委員長は、以下の方法で親睦活動を支援することが奨励されています。

- クラブを訪問し、ロータリー親睦活動に関するプレゼンテーションをする。その際、親睦グループに参加している地区内の会員にも加わってもらい、グループの推進を行ってもらう
- 地区内で開催される親睦活動グループの行事を、地区のウェブサイトやガバナー月信を通じて告知してもらう
- 国際感覚豊かな新会員をロータリーにもたやすため地区の会員増強委員長と相談し、地区内で計画されている興味深い親睦活動について広報委員長に知らせる
- RIウェブサイトの親睦活動ページ(www.rotary.org/fellowships、画面下の「日本語」をクリック)から得られる資料を地区内のロータリアンに配布し、関心のあるグループと連絡を取ることを奨励する
- 地区大会でロータリー親睦活動グループに関する展示やプレゼンテーションを行えるようガバナーから許可を得る
- ロータリアンの中でも、職業において卓越している人物、趣味に熱心な人、奉仕プロジェクトに関与している人を探し、該当するグループへの入会や、新たにグループの結成を勧める
- ロータリー親睦活動月間である6月に、親睦活動を推進するようロータリアンに奨励する

地区ロータリー親睦活動委員長の連絡先は、ロータリー奉仕担当職員にお問い合わせください。

ロータリー・コーディネーター

ゾーンレベルで活動するロータリー・コーディネーターは、RI会長によって任命される役職で、RIプログラムを推進し、RI戦略計画を実施する地区とクラブの活動を支援します。各ゾーンのRI理事、ロータリー財団地域コーディネーター、地区ガバナーと密に協力します。

ロータリー親睦活動委員会

ロータリー親睦活動委員会は、親睦活動プログラムの全側面に関する指針と助言を理事会に提供し、新たなグループの設立に際して申請手続きを援助するほか、理事会に対して公式認定に向けた推薦を行います。委員会の連絡先情報は、公式名簿をご覧ください。ロータリー奉仕担当職員までお問い合わせください。

ロータリー奉仕担当職員

職員は、ロータリー親睦活動グループに関する一般的な情報を提供するほか、関心のあるロータリアンにグループの案内を行います。また、各グループの役員と定期的に連絡を取って最新情報を確認し、推進、勧誘、行事計画、世界各地の親睦活動の広報に関するアドバイスを提供します。グループの活動は、RIウェブサイトやそのほかのロータリー関連メディアで紹介される場合があるため、会員は、活動の紹介文や写真を職員に提出することが奨励されています。活動の様子を生き生きと表している写真や紹介文は、採用される可能性が高くなります。

職員はまた、RIウェブサイトから入手できるさまざまなリソースをご案内いたします。これらのリソースには、各親睦活動グループのウェブサイトへのリンクや、毎年更新される親睦活動グループ役員名簿が含まれます。

連絡先

Eメール：rotaryfellowships@rotary.org

Rotary International

Rotary Service Department

One Rotary Center

1560 Sherman Avenue

Evanston, IL 60201-3698 USA

www.rotary.org